

これまでの10年

わたしたちが行ったハンズオン支援

ソフトロニクス

さいたま市桜区



▲ SL15R (単三乾電池型) 位置・速度制御サーボモータ

「会社プロフィール」
ソフトロニクス株式会社
代表者…代表取締役会長 宇塚光男
従業員数…40名
TEL: 048・8656・4321

さらに今年度は営業力を強化するため新たに事業戦略部を立ち上げ、提案営業できる人材育成に取り組んでいる。そのほかにも、さいたま市から認証を受けたことにより公的な信用力が高まり、新卒の採用時や新規取引先との商談時にPRしやすくなった。

さいたま市テクニカルブランド企業の再認証も決まり今後は、その技術力を活かして医療や福祉分野への事業展開を目指している。

研

開発型企業支援

ソフトロニクスは、2010年に、「さいたま市テクニカルブランド企業」として認証された。認証によって研究開発から現場改善、販売促進といったサポートのほか、セミナーや企業紹介など有益な情報提供を受けることが多くなった。

そもそも同社は、現在の代表取締役会長である宇塚光男氏の十数年にわたるオーディオ機器用モーター開発の経験を基盤として誕生し、DCブラシレスモーター及びドライバの開発・製造・販売までを一貫して行っている。製品は主に自動ドア、レーザー測定器、半導体製造装置、電動搬送車など様々な分野で採用されている。そして独自に、位置決めサーボモーター「Rシリーズ」を開発し、従来のエンコーダ搭載モーターに比べ小型・ローコスト化に成功するなど同社の技術力の高さを証明している。

さいたま市テクニカルブランド企業に認証されたことにより、新製品の研究開発では「平成24年度ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」の申請書作成について財団のサポートを受け、採択されることになった。また不良率の削減、5S、在庫管理など専門家のアドバイスを受けながら現場改善活動に取り組む、同時にこの活動に参加している社員の人材育成も図っている。

金子製作所

さいたま市岩槻区



▲ 航空機関連部品

「会社プロフィール」
株式会社 金子製作所
代表者…代表取締役社長 金子晴房
従業員数…80名
TEL: 048・794・8111

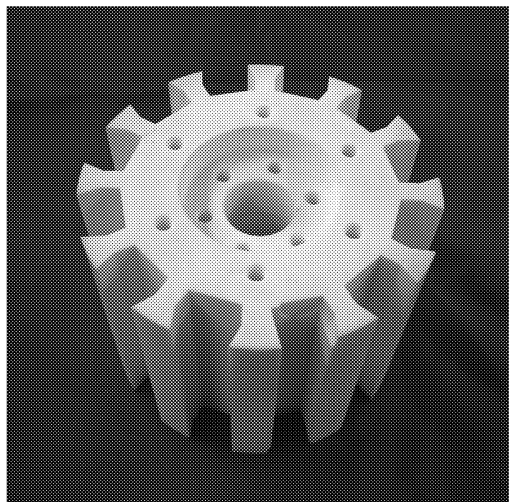
等についてメーカーから厳しい要求もあったが、昨年10月に試作品の品質監査に合格し、イスラエル本社との直接取引の契約を締結することができた。そして、昨年11月には量産品の受注獲得に成功した。

近年、金子製作所は中核事業である医療機器・航空機分野を中心に海外への事業展開についても積極的に推進している。今回紹介を受けた医用レーザー機器向けの部品開発についても、同社の海外企業との取引ノウハウや製品開発力を活かすことができたことが受注獲得の大きな要因であったといえる。今後も強みである精密切削加工技術を活かして、医療機器分野の新たな市場に挑戦していく。

医

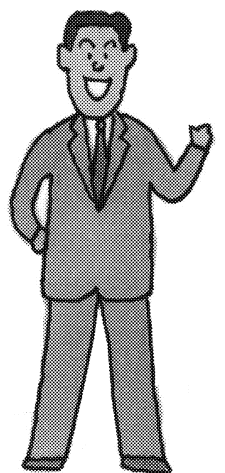
療ものづくり構想

1956年の創業以来、大手光学機器メーカーの下請けだった金子製作所。新たに医療機器分野にチャレンジしたのは40年ほど前だった。いまや同社の主力製品となった医療用内視鏡部品は開発当初から携わり、顧客と一緒に医療機器市場の開拓に挑んできた。現在の売上高は、約5割を医療機器関連が占めるまで成長。次いで、30年ほど前に進出した航空宇宙分野が約4割、残り1割がその他試作品製作等と、創業当初と比べて売り上げ構成は大きく変化している。



▲ セラミック部品

創業したい!会社をもっと成長させたい! そんな企業をワンストップで応援します!



相談窓口 【無料】

事業計画書の作り方など、創業に関するあらゆるお悩みから企業経営に関するご相談まで、経験豊かな相談員がアドバイスします。

支援・金融課（経営相談窓口）TEL 048-851-6652

専門家派遣 【一部負担】

相談窓口では対応できない課題の場合、実務経験豊富な中小企業診断士・税理士など当財団の登録専門家が店舗、工場等を訪問し、アドバイスをを行います。

支援・金融課（経営相談窓口）TEL 048-851-6652

さいたま市 経営改善プログラム

経営改善コーディネーターが相談に応じ、中小企業への豊富な支援実績のある専門家派遣による経営改善への取り組みを支援します。

支援・金融課（経営改善プログラム担当）TEL 048-851-6695

さいたま市 中小企業融資制度

市内の中小企業に、事業に必要な資金（運転資金・設備資金）を低利かつ円滑に調達していただくため、市が金融機関に融資のあっせんを行います。支援・金融課（金融担当）TEL 048-851-6391

産学連携支援センター埼玉

県内中小企業と全国の大学等研究機関との産学連携を活用し、新製品・新技術開発等の課題解決へ向けた支援を、共同運営の（公財）埼玉県産業振興公社と共に実施しています。

〒338-0001
さいたま市中央区上落合2-3-2 新都心ビジネス交流プラザ3階
TEL 048-857-3901 FAX 048-857-3921

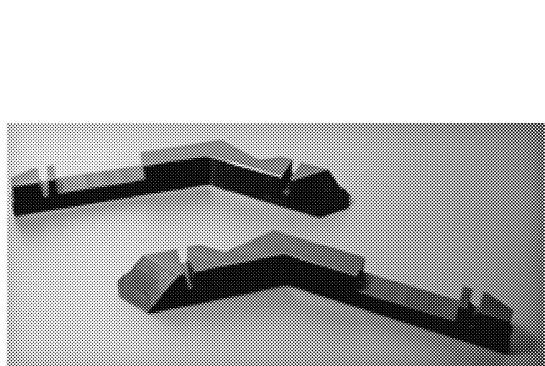
勤労者福祉サービスセンター（愛称:ワークジョイさいたま）

市内中小企業の事業主と勤労者の福利厚生を支援します。1人500円の月会費で共済給付、人間ドック受診料の一部補助、レジャー施設の割引等、魅力的なサービスが受けられます。

勤労者福祉サービスセンター TEL 048-840-1133

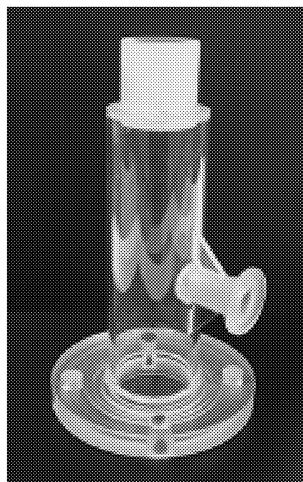
サンワ製作所

さいたま市西区



▲ 切削/ABS (機械部品)

切削・接着組立/PMMA (実験装置パーツ) ▶



「会社プロフィール」
株式会社サンワ製作所
代表者…代表取締役 村上真之
従業員数…25名
TEL: 048・6200・7272

用途は、国際宇宙ステーションに搭載する望遠鏡用とのこと。アクリル板をサンワ製作所で所定の寸法まで下加工し、フレネル溝の部分は理化学研究所で行うというもので、既に初回の納品は終わっている。ソリを低減した厚みの仕上げ加工やクラックの発生を抑えた締結用の穴加工を要求されている。

引き続き第2弾、第3弾の仕事の相談も受けており、村上常務は「国際宇宙ステーションに取り付けられるレンズ加工の仕事で、従業員のモチベーションが非常に高まった」と満足そう。ものづくりプラットフォームの登録企業としての自信を深めたことに加え、「ものづくり補助金」にも採択されて、3Dプリンターを導入したことで、更なる技術の高度化を目指している。

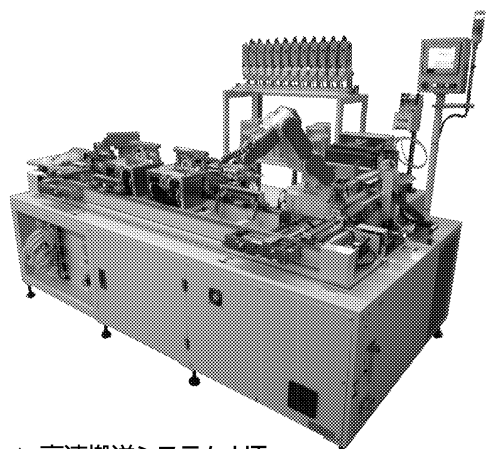
ネットワークの構築

「宇宙分野進出のきっかけは、さいたま市産業創造財団のセミナーに参加したこと」。サンワ製作所は、アクリル板の切削や曲げ加工、スクリーン印刷が得意分野。照明機器や看板などのアクリル加工を中心に事業展開してきた。昨年、財団の「ものづくりプラットフォーム」の登録企業向けのセミナーに参加した時、財団の職員からフレネルレンズの下加工を

やらないかと持ちかけられたのがきっかけだった。これは以前から理化学研究所と財団の連携の中で「フレネルレンズの下加工」のニーズが話題になっていたもので、その場で、セミナーに出席していた理化学研究所大森素形材工学研究室の上原嘉宏氏と名刺交換をし、後日大森の設備を見ていただくことになった。その結果、大型の設備を所有していることやアクリル樹脂について熟知されていることから製作可能ということが判明、以後、技術の習得と試作に取り組み、今日に至っている。

日特エンジニアリング

さいたま市南区



▲ 高速搬送システム LIT s

「会社プロフィール」
日特エンジニアリング株式会社
代表者…代表取締役社長 近藤進茂
従業員数…557名(連結)
TEL: 048・8337・2011

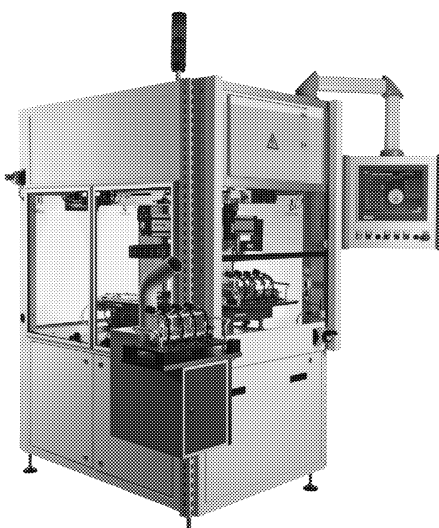
さいたま発のグローバル展開

さいたま市産業創造財団が、ジェットロの支援を受けて実施したドイツバイエルン州のクラスターとの地域間交流。そこで生まれたのが、コイル巻線機トップメーカーである日特エンジニアリングと、来日したドイツのEUTECT（オイテクト）社との商談だった。EUTECT社は、半田付けに関する要素技術を持っており、日特エンジンの巻線技術が加わることで、電気自動車や携帯電話の生産現場に対して一貫した生産システムの提案が可能になる。両社は、工場を訪問し、生産設備や技術についての視察を行うなど、継続的にコンタクトを続け、商談から3カ月後の2012年5月に「販売・サービス契約」の締結に至った。

今回の契約締結は、EUTECT社にとっても、日特エンジニアリングが有する日本を含めたアジアの販売網を活用

日特エンジンは、2013年にグローバル・アプリケーション部を立ち上げた。今後は中国での拠点の整備とともに、ベトナム、インドネシアなどのアセアン地域のほか、インドにサービス営業拠点を設置し、アフターサービス拠点の充実を図る予定。また、中南米地域のメキシコ、ブラジルにおいても今後拠点の活用を推進し、現地サービスの充実を図る考えだ。

日特エンジンは、2013年にグローバル・アプリケーション部を立ち上げた。今後は中国での拠点の整備とともに、ベトナム、インドネシアなどのアセアン地域のほか、インドにサービス営業拠点を設置し、アフターサービス拠点の充実を図る予定。また、中南米地域のメキシコ、ブラジルにおいても今後拠点の活用を推進し、現地サービスの充実を図る考えだ。



▲ 噴流半田装置